

## 41 日本産酒類の輸出促進に向けた国税庁の取組等について

### ○国内外における日本産酒類の情報発信の強化

#### 【主な取組】

- ・リオ・オリンピック・パラリンピックや国連総会などの機会に合わせ、日本産酒類PRブースを出展し、国税庁職員を派遣するなど、各国要人・プレスが集まる機会を活用し、日本産酒類のPRを実施
- ・海外に日本酒の魅力をPRするための冊子を酒類総合研究所にて作成、在外公館や国際会議におけるレセプション等でも活用
- ・清酒を外国人に販売する際、酒類総合研究所にて「清酒の専門用語の標準的英語表現リスト」を作成

#### 【今後の取組】

- ・引き続き、在外公館、ジャパンハウスやジャポニスム2018を日本産酒類の情報発信拠点として活用
  - ・焼酎に関する「焼酎の専門用語の標準的英語表現リスト」を作成中
- ### ○発信力のある者に対する日本産酒類の知識の啓発

#### 【主な取組】

- ・日本酒に関する国外の日本産酒類専門家の育成支援
- ・駐日外交官酒蔵ツアーの企画・実施（日本酒造組合中央会と共催）
- ・外国人等を対象として、（独）酒類総合研究所における講習などを通じた、國酒に関する正しい知識の普及

#### 【今後の取組】

- ・焼酎に関する国外の日本産酒類専門家の育成支援

### ○輸出環境整備

#### 【主な取組】

- ・日EU・EPA交渉による単式蒸留焼酎の容量規制の緩和及び地理的表示（GI）の相互保護
- ・東日本大震災後に導入された輸入規制の解除及び米国における蒸留酒の容量規制見直しへの働きかけ
- ・ブランド価値向上に有効な表示ルール（GI「日本酒」等）の活用促進を図るための一般向けセミナー、シンポジウムなどの開催
- ・日本食・文化をテーマとするロンドンの展示会「WABI（和美）」・ドイツで開催される見本市「PROWEIN」へ日本産酒類PRブースを出展するとともに、国内酒類業者の出展を支援し、ビジネスマッチングの機会を提供

#### 【今後の課題・取組】

- ・引き続き、各国とのEPA交渉などを通じた、諸外国に対する輸入規制の緩和及び日本のGIの保護の働きかけ
- ・引き続き、輸出先国・地域での展示会や商談会等の開催による、意欲ある事業者へのビジネスマッチングの機会の提供等



リオ・ジャパンハウスにおける  
日本産酒類PRの様様



駐日外交官酒蔵ツアーの様様

